

一人暮らしのコツ 下見用チェックポイントシート

■持っていきべきもの

メジャー	筆記用具
仮払金(1万円以上)	印鑑
時間を計るもの(携帯電話等)	周辺地図(gogle マップなどで取得、無くても可)
ビー玉(部屋の傾きチェック用、無くても可)	トイレ(不動産屋に行く前に済ます)
エチケット袋(車が苦手な人)	飲み物(水分補給用)

■部屋の下見

自転車置き場、駐車場(屋根があるか、上に木があるか、木があると落ち葉で汚れる)
郵便受け(鍵はあるか)
宅配便受け(無いところも多い)
廊下通路確認(ゴミなどが置いていないか、個人の持ち物が置かれていないか、無い方が住民の質が高い)
部屋の大きさが適しているか(持っていく家具の大きさなどの置き場所も考える)
フローリングと畳などの条件
収納スペース(奥行きもチェック)
扉のたてつけ(すべての扉・窓の開閉を試す)
エアコン(位置と設置可能数、すでに設置してあるかどうか)
照明器具(取り付けの接続部が一般的なものかどうか。聞いて確認する。すでに付いている場所も確認)
洗濯機の置場所(室内にあれば、その位置とスペースを測る。最近は画一化されたスペースがある)
風呂(追いだきの有無、望む大きさかどうか)
トイレ(座イスは暖房機能があるか)
台所(コンロの有無、コンロの数、冷蔵庫の置き位置)
カーテン(高さと横幅を図る)
電話線の位置(光ケーブルの場合も電話線から引き込むことが多いのでネットをやる人もチェック)
コンセントの位置(電源コンセント、テレビ接続部、電話線などの位置)
窓ガラス(割れていないかどうか、割れていたら交換してもらえるかどうか)
ベランダ(洗濯物を干すスペースの確認、その汚れ具合)
雨戸と網戸(雨戸は無いことが多い)
風通し(トイレ・台所・風呂場の換気扇の有無をチェック)
日当たり(南がどの方向か、高い建物はないか、木にさえぎられていないか)
防音性(壁を叩き、木造で音が響くかどうかをチェック。事前に不動産屋に断りを入れてから。隣が空き部屋なら、とよりから叩いてもらうなども検討する。)
共用ごみ置き場(共用のごみ置き場はきれいか。専用ごみ袋以外で出されていて溜まっていないか。帰り際にチェック)

■周辺環境

場所までの所要時間(駅から徒歩で帰り際に試す。坂道の量。)
交通量(大通り沿いだとトラックなどで音・震動がする。静かな地域から出てくる人は音に注意)
スーパーやコンビニの位置(連れて行ってもらう段階から周りを見ながら移動する)
マンションまでの街路灯の有無(女性は特にチェック)
におい・音(工場・学校の有無。大学が近くにあると溜まり場になり夜がうるさくなる可能性がある)